

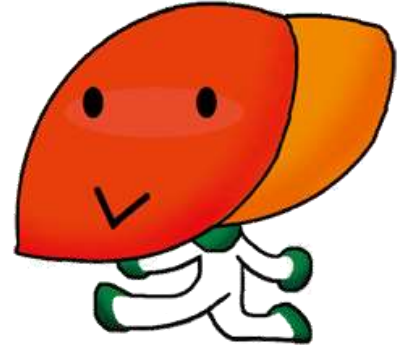
県北健康福祉センター 感染症情報

平成30(2018)年7月号



7月23日(月)~29日(日)は肝臓週間です。

- 肝炎ウイルス・およそ50人に一人が感染
B型及びC型肝炎ウイルスの感染者数(推定)は、全国で210~280万人程度いるといわれています。
- 感染していても気づかない。
(自覚症状がないことが多い)
- 放置すると重症化する。
(肝硬変や肝がんになる可能性が高い)
- 必ず一度は、市町や職場の検診で肝炎ウイルス検査を受けましょう。



イラスト：厚生労働省
肝炎総合対策のマスコットキャラクター

栃木県が行う肝炎対策 ～早期発見・早期治療による重症化予防～

肝炎ウイルス検査

県北健康福祉センター(県北保健所)では、ウイルス性肝炎への感染の有無が不明な方、感染の可能性の高い方へ、相談・検査を実施しています(予約制)。検査は、協力医療機関でも受けることができます。

肝炎ウイルス陽性者フォローアップ等事業

栃木県では、肝炎ウイルスに感染していた方の精密検査及び定期検査費用を助成していますので御相談ください。市町が行う肝炎ウイルス検診で陽性と判定された方は、市町が行う陽性者フォローアップの対象となりますので、まずは、当該市町にご相談ください。

肝炎治療に係る医療費の助成

治療が必要になった場合、栃木県内にお住まいの方で、一定の要件を満たしている方は栃木県の医療費助成制度を利用できます。手続き等については、当センターに御相談ください。

肝炎患者向けの手帳(とちまる肝臓サポート手帳)

検査結果の記録、治療状況の確認に活用できるだけでなく、肝臓病と検査項目の簡単な説明も記載してあります。【当センターや専門医療機関等で配付しています。また、栃木県のホームページからもダウンロードできます。】

専門医療機関の指定や治療に関する相談窓口の設置



ホームページに詳しい情報があります!!

<制度の仕組み、使用する様式、リーフレットなど>

栃木県 肝炎についてのホームページ 【検索ワード：栃木県 肝炎】
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/e04/welfare/hoken-eisei/kansen/kanen.html>